



三田中だより

平成27年度第1号
平成27年4月10日
港区立三田中学校

強い主体性と弱さに共感できる心

～ご入学おめでとうございます～

校長 渡邊 常次

新入生の皆さん、港区立三田中学校へのご入学、おめでとうございます。これからは、様々な三田中学校の教育活動を通して「三田中生らしさ」を身につけていってほしいと思います。三田中学校は、14年の歴史を積み重ね、母体校である芝浜中学校、港中学校としての歴史を継承し、21世紀とともに歩んでいる学校です。また、多くの方々に支えられた地域の中学校でもあります。「明るいあいさつ」「真剣な学習」「活発な行事・部活動」という三田中学校のよき校風を継承しながら、入学生の皆さんは、恵まれた施設と環境の中で、思う存分学習やスポーツに汗を流して、充実した三年間の中学校生活を過ごしてほしいと思います。

入学した皆さんに心がけてほしいことがふたつあります。

ひとつは、「主体性」を身に付けてほしいということです。主体性とは、自分で考え、判断して、行動できることです。「もっとしっかり勉強してください」「もうゲームの時間はおわりです」「家のお手伝いをしてください」など、まわりの大人の人に、あれこれと言われて行動するのではなく、言われる前に自ら考え、行動できるようにすることです。三田中学校では様々な「主体性」が求められます。「個人的な主体性」を発揮する場としては授業があります。しっかり先生や友達の発言を聞いて、考えて発言したり、工夫してノートをとったりします。毎日家庭学習をする、教科の忘れ物をしない、提出物は期限までにしっかり出すなど、様々な場面で主体的な学習態度が求められます。また、「集団的な主体性」を発揮する場として、体育祭や合唱コンクールなどの学校行事や生徒会活動、部活動などがあります。これらは、仲間や先輩などの集団の中で、チームとしての主体性が求められます。これから、みなさんが生きていく人生において個人として、集団としての強い「主体性」を発揮できることは、「強く生きる意欲をもつ」という点でも、とても重要なことです。この三年間の中学校生活でしっかり身に付けてください。

ふたつ目は、みんなと仲良くするということです。これは、簡単なようで、とても難しいことです。いじめのない、豊かな友達関係や集団をつくってほしいと思います。豊かな人的な環境があつて、皆さんは、安心して学習し、楽しい学校生活が送れるのです。人は、ときとして相手の弱さや弱点をみると攻撃することがあります。一人一人が、人の弱さや弱点を理解し、「弱さに共感できる心」をもつことで、いたわりや思いやりの心が育ちます。「人の弱さ」を理解できるような強い優しさを身に付けた三田中生になってください。三田中の心臓部である生徒会は、いじめ対策プロジェクトの活動を展開しています。生活委員会が中心になって明るいあいさつ運動などを展開しています。新入生の皆さんも明るいあいさつから始めてみてください。皆さんの先輩は、必ず、明るいあいさつを返してくれるはずですよ。勇気をだして友達や先輩に挨拶して、豊かな関係づくりから始めましょう。

三田中学校も元気いっぱいの新入生を迎えて、春満開の三田の丘も躍動しています。今年度も三田中生の様々な場面での活躍を期待しております。そして、みんなで明るく元気な、活気ある三田中学校をつくっていきましょう。

★ 4月中旬～5月中旬のおもな予定 ★

4月13日(月)・・・教育相談週間始(4月17日まで)	5月8日(金)・・・PTA総会
4月18日(土)・・・土曜授業日	5月14日(木)・・・中間考査1日目
・進路説明会(3年) ・評価説明会・保護者会(1年)	5月15日(水)・・・中間考査2日目
4月21日(火)・・・全国学力調査(3年)	
4月24日(金)・・・離任式	
4月30日(木)・・・区学力調査(全学年)	